

# NEWS LETTER



△ 3/9(土)・3/10(日) 「こどたん+(プラス)2024」

## CONTENTS

- ・開催報告
  - 「茅ヶ崎ミライトーク」
  - 「地域の居場所づくり交流会VIII」
  - 「こどたん+2024」
  - 「市民活動パネル展」
  - 「SDGs カフェ8・9」
- ・お知らせ/カレンダー

#サポセンはみんなの想いでできている



給湯室の水栓が新しくなりました！サポセン館内での飲食はOKです。お湯やマグカップ、グラス等の食器類は自由にお使いいただけますので、ティークレイクの際にはご利用ください。使用後の食器は次に使われる方のために、洗って拭いて収納。ごみのお持ち帰りにもご協力お願いします。

白い石鹸は「地域活動支援センターみらまーる」の手づくり製品。廃食用油から作られているエコな石鹸です♪



## おもてなしの 花壇 完成！



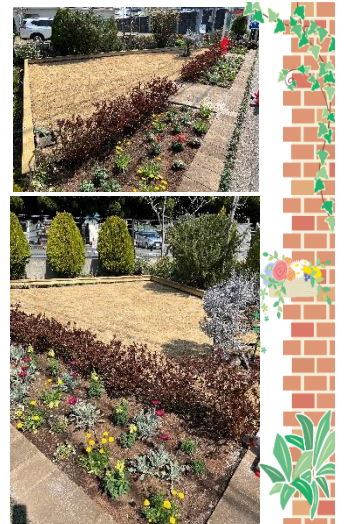
季節ごとに利用者の方をお出迎えし、道行く市民の目を楽しませているサポセンの花壇。2002年の開設以来、デザインや植える花選びまで、すべてボランティアによって行ってきましたが、今後の維持管理を見据えて業者に入ってもらい本格的な再整備を行いました。(協力：大庭園(株))

木や草花は癒しや安らぎを感じる他、お花談議に華が咲いたり...と、人々の交流につながります。サポセンの花壇が“何かのきっかけ”となれば嬉しいです。

季節が進むと芝生も青くなり、草花も増える予定です。どうぞお楽しみに♪

一緒にお手入れしてくださる方も募集中！興味のある方は窓口まで。

お花で心も体も豊かになりましょう🌸



# もっと知りたい！サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～2024年2月～3月開催報告

## 開催報告

### NPO 講座3 「茅ヶ崎ミライトーク」



- ◆日時：2024年2月25日(日) 14:00～16:00 ◆場所：ちがさきサポセン
- ◆参加者：57名（プレゼン団体、一般参加者、行政職員、手話通訳者、サポセンスタッフ含む）

市長・副市長と市民活動団体が、5年後・10年後の輝く未来に向けてまちづくりへの思いを語り学び合った2時間！

(1)総合政策課による「茅ヶ崎市総合計画」ミニレクチャー  
(2)事前申込10団体による活動紹介・「市と連携したいこと」提案の3分間プレゼン、副市長からのコメント(3)参加団体の感想共有と一般参加者質疑応答の3部構成で実施しました。

参加高校生からの「未来の茅ヶ崎を生きる当事者として自分に何ができるか考えるきっかけになった」「私たちワカモノ世代がちゃんと生きられる社会を残してほしい、そういうところも政策にいれてほしい」という熱い思いに応えるためにも引き続き、市民、行政が一緒になって考え語り合い、連携・協働のきっかけとなるような機会をつくっていきます。

テーマ	団体名
1 茅ヶ崎市における若者ボランティアの役割	Familio
2 (1)産後のお母さんのメンタルヘルスケアと繋ぎ先 (2)産後ケアの拡充	ママほぐ
3 農を通して茅ヶ崎の豊かな自然環境を次世代に	ふるさとファーマーズ
4 茅ヶ崎市におけるデジタル推進活動	NPO法人セカンドワーク協会
5 こどもまんなか実現の茅ヶ崎	一般社団法人リトルハブホーム
6 不登校の親子のための居場所	NPO法人ワーコレたんぼほひろば
7 凸凹あっても共に過ごそう！ 共生社会を実現させるために必要なこと	Pukana La [=] MARKET
8 3Dプリンターで地域課題を解決	茅ヶ崎CAD部
9 キャリア教育を軸にしたまちづくり	NPO法人キーパーソン21 チーム湘南
10 共生社会の実現	神奈川県立茅ヶ崎支援学校 共生社会推進チーム



## 「地域の居場所づくり交流会Ⅷ」 まちなか場づくりのこれから ～プレイスメイキング～

- ◆日時：2024年3月3日(日) 14:00～17:00 ◆参加者：26名
- ◆講師：塚越 暁さん (HARAPPA(株)代表取締役、原っぱ大学ガクチョー)  
田村 康一郎さん (一般社団法人ソトノバ理事、生駒プレイスメイキング)
- ◆事例報告：越地 清美さん (ちがぼ～代表)、河内 聖さん (ハラペコボックス)

現在、子育て人口増加中の茅ヶ崎市は、海や里山など自然は豊かな一方で、まちなかで多世代が交流し、子育て層も安心して過ごすような場は限られています。まちなかにもっと色々な世代が集う場が創られ、運営していくことはできないだろうか・・・。そんな問いに対する「プレイスメイキング」という居場所づくりのアプローチの可能性について学び、考え、対話する時間となりました。

### 【講演】

塚越さん(原っぱ大学ガクチョー)からは、大人も子どもも思いきり遊ぶ場「原っぱ大学」を逗子市で立ちあげ、全国に拡張している事業全般を中心に、運営する上での様々なポイントをお話頂きました。地域や行政、受益者などステークホルダーとの関係性の作り方、継続するための事業性、うまくいかなかったエピソードなど、参加者の聞きたい・知りたいことにフォーカスして話をして頂き、質問も闊達に、対話は進みました。

もう一人の講師、田村さん(ソトノバ理事)からは「プレイスメイキング」の定義について、『存在するだけの空間』から『思い入れのある場』に公共空間を転換する行為と、分かりやすい言葉で説明がありました。

田村さんは東京都と奈良県生駒市の二拠点生活をされていて、家族と暮らす生駒市でのプロジェクトを題材に「小さくやってみる！&継続する」実践例から「日常以上イベント未満」な活動の重要性をお話されました。

### 【事例報告】

市内で17年目の活動を行う「ちがぼ～」の越地代表からは、子どもたちの「遊ぶ権利」を担保し、行政と地域ともに取り組んできたこれまでの歩みや大事にしてきた価値等をお話頂きました。

河内聖さん(ハラペコボックス)からは、公教育を本業としながら、「きんじょの本棚」プロジェクトに参画し、まちなかでの居場所づくりとともに、セカンドプレイスである「学校」の居場所としての可能性についてもお話頂きました。

全体を通して、「よい場所では、多様な活動や人との繋がりがうまれる」というストーリーを共有し、よいプレイスの4つの要素「快適さと印象」「アクセスと接続」「利用と活動」「社交性」とはどういうことかを其々の参加者視点で捉える時間となりました。





# 開 催 報 告

ちがさきって  
しいまち!

ちがさきを知る・みんなでつながる・新しいことにチャレンジする  
プラス

楽しい2日間  
だったな

## こどたん + 2024

3月 9日(土) 9:30~15:30

3月 10日(日) 9:30~15:00

33 団体参加、40 ブース出展、約 **1,600** 名 参加  
(3/9@750名、3/10@850名)



### テーマは「ゆるっとコミュニケーション」

子どもから大人まで、多世代がワイワイ楽しみながらつながる、体験型交流イベント「こどたん+(プラス)2024」。参加団体同士さらには参加団体と来場者がともに楽しみながらちがさきの魅力を伝え、知り、そして穏やかな天気のもとゆるっと交流し、会場いっぱい素敵な繋がりの輪が広がりました。

ウキウキお買い物、ドキドキ・ワクワク体験、誰でも楽しめるワードラリー、サポセンの駐車場がスペシャルなあそび場に!、大人対象のワークショップ&交流会 など盛りだくさんでした。そんな元気になれる企画を提供してくれた33の団体!福祉、環境、動物愛護、まちづくり、防災、子ども、文化、国際など、様々な分野の団体ブースにはそれぞれの想いが詰まっていました。会場に集った子どもも大人も、出会った人との会話を楽しんでいる様子が多く見られたのが印象的でした。

人と人がつながり、より良いまちづくりのプラスのアクションのきっかけとなったことを信じ、また来年みなさんとお会いできることを楽しみにしています♪

### サポセンの新たな チャレンジ!

3/9  
土

地域の居場所づくり交流会(P2参照)からプレイスメイキングの実践の場を実現!

6団体の協力のもと、無機質な駐車場がコンセプトを変えるだけで居心地のよい素敵な空間になりました。来場者ひとりひとりの心が映された温かな会場となり、子どもも大人ものびのびとして過ごす光景が見られました。多世代が音楽や遊びのチカラを通じて集い、みんなが会話を楽しみ、垣根のないゆるっとしたコミュニケーションの場が生まれました!

どど〜んと段ボール遊び!お家やトンネル、ロボットや怪獣も登場。  
無限に広がる遊び方 ★わわわのわ



みんなをひとつにしてくれたミニライブ

★ハラペコボックス

本と人が出会う場所  
〜きんじょの本棚



### 駐車場を スペシャル あそび場に



ほっこり♡じぶん好みのものが  
見つかる予感

★青い空 books



自由に描けるって最高♡  
らくがき楽しい!

★せかふれアート



子どもも大人もはまってしまっ

★駄菓子屋★わーい



カワイイ子どもたちが店員さん♡  
クラスで取組んだことの集大成

★香川小学校1年5組有志



こどたん+(プラス)2024  
団体企画スタート!




「自分たちにできること」  
「保護犬」の啓発の場に  
《湘南 1Leben》



災害時の非常通信としても  
大活躍!

《茅ヶ崎セフティコミュニティ  
アマチュア無線クラブ》



自分で作った輪ゴム銃は最高!!  
安全な所で撃ってね

《OTO-TOY ハウス》



やさしくゆるいルールで楽しく  
”ゆるポッチャ体験”

《チアフル》



身の回りの素材で電池の仕組み  
を学べる! みんな真剣な表情

《茅ヶ崎セフティコミュニティ  
アマチュア無線クラブ》



点字器を使って名刺づくり~  
凸凸の感触が楽しい!

《茅ヶ崎市視覚障害者福祉協会》



牛乳パックが仕掛けおもちゃに  
変身! おうちでも作ってみてね

《OTO-TOY ハウス》



魔法のチョークで思い思いの色  
で手形アート

《みんなで Kitpas》



電気もガスも使わない! 魔法のようなソーラークッカー  
づくり

《ソーラーハウスにしかわ》



さぼちゃん  
ワードラリー

いつでも誰でも参加 OK! 会場内に隠れた5文字『お・も・い・や・り』

文字を見つけて「あった!」と元気な声が響きました♪  
完成したらゴールで景品と交換! どれにしようかな...と迷う子やお目当て  
の景品を見つけた子もいました。

景品の提供は、参加団体や個人の方からいただき、種類豊富でした。

~提供いただいたみなさん、ありがとうございました~

その他、「さぼせんってなあに?」コーナーも設置! サポセン紹介映像の放映、施設利用案内パンフレットに  
ニュースレター(広報紙)やイベントチラシの配架によりサポセン PR も実施。サポセンは、一人ひとりの想い  
をカタチに~どんな小さな相談でも一緒に考えます!



開催報告

じぶんさがし~隠れていた自分のチカラに気づく  
手づくり名刺をもって、一歩踏み出そう

◆日時: 2024年3月9日(土)13:30~15:30 ◆参加者: 11名

◆ファシリテーター: スキルノート 芦沢壮一さん

「自分を知らなかった」「地元で何かしたかった」「地域で仲間をさがしたい」とそれぞれの思いをもった11名が参加。前半は得意や苦手なこと、他人と違うこと、これから挑戦したいことなどワークシートを用いながら自分自身と向き合い、グループワークでは「人前でおしゃべりが好き」という人がいる一方「みんなの前で話すのは大の苦手」といった自分の得意が他者の苦手であること、大したことないと思っていたことが役に立つかもしれないという気づきがありました。芦沢さんの穏やかな語り口調で、「共感」されるたびに場が和み会場全体が温かい雰囲気と変化していきました。

後半は、地域で自分が元気に活躍したり、楽しめる役割を見つける名刺づくりタイム。カラフルなペンや色鉛筆を使って、1人10枚位作成。架空の名刺という

気軽さもあり、  
やってみたいもの、やれそうなもの、  
他人に喜ばれる役割などを文字で表現しました。

完成した名刺をもって参加者同士気の向くまま、この人とおしゃべりしようかな~と名刺を交換。

「フリーソ잉スペース」「ごきげんな飼い主研究所」「おひさまさんば会」「バースデーカード作ります」一つとして同じ名刺はなく、発想も豊かで新鮮、盛り上がりました♪

「書き出してみると客観視できた」「気づかない自分を知れた」「外に目を向けられそう」とこれからを感じさせる感想もあがりました。そして、この日生まれた手づくり名刺がいつか本当に実現することになれば...期待がふくらみます。







準備から当日まで皆で考えて出店!!  
大人気で売り切れ品も続出  
《(一社)湘南サドベリースクール》



子どもたちとのおしゃべり、喜ぶ  
顔がなによりうれしい  
《NPO 法人湘南ふじさわシニアネット》



色が変わる不思議なジュース。  
子どもたちの疑問にも答えます  
《Familio》



子どもたちのアイデアが詰まった  
木工作品のできあがり  
《DIY アドバイザー神奈川茅ヶ崎支部》



知って役に立つロープワーク!  
ユニフォームもかわいい♡  
《ガールスカウト神奈川県連盟第 16 団》



お日様で焼いた”たい焼き”は  
やさしい味。エネルギーは無限大  
《ソーラーハウスにしかわ》



削って出てくる色の組み合わせ  
が楽しい♪新感覚アート!  
《Pukana La[=]MARKET》



ネパールの雑貨販売とチャイ試飲で  
来場者との会話が弾みます  
《ネパール教育支援の会》



寒い日のホットコーヒーは格別。  
その 1 杯が誰かを救う 1 杯に...  
《サンチャイネパール・ねばるば》



ネパールの子どもの仕事体験  
生活水をこうやって運ぶんだね



楽しみながら学ぶ・竹とんぼづくり!  
広い所で飛ばしてみてね  
《ちがさき竹とんぼ教室》



自分だけのキラキラ広がる不思議  
な世界を...万華鏡づくり  
《じゃおクラブ湘南》



チクチク、一刺し一刺しする手も  
気持ちも温かくなります♡  
《つなぎの会茅ヶ崎》



今年もやってくれました♪  
ノリノリサンバタイム!  
《湘南 SHOW 点》



大きな紙にリレーのようにどんどん  
つながる絵を描きます  
《NPO 法人 赤ちゃんからの  
アートフレンドシップ協会》



クオリティと満足度高い素敵な  
デコパージュバッグの完成  
《茅ヶ崎市国際交流協会  
キッズイベントグループ》



身体を動かして手話を楽しむ♪  
心と心のふれあいを大切に♡  
《手話ダンス・フライングハンズ茅ヶ崎》



人と人が手話でつながる時間。  
見て・感じて伝えよう～  
《茅ヶ崎市聴覚障害者協会》



プレートづくりで自然に「自転車  
は左側通行」の意識が高まる  
《KEEP LEFT PROJECT》



風船になったような感覚  
このまま飛んで行っちゃいたい  
《Homehome Home(ほめほめほむ)》



成長の記録、こたんの記憶と  
ともに心に残るといいな  
《みんなで Kitpas》



感情を声のにせて。伝わる、つな  
がれる皆で作ったラジオドラマ  
《湘南 SHOW 点》





PICK UP!

## 学生ボランティアチーム《さぼやんず》



学生企画への参加を「ユースボランティア茅ヶ崎」で呼びかけ、集まった高校生、大学生6名のチームが、3/10(日)「答えて！考えて！やってみる！防災スタンプラリー」のブースをオープン！全員が集まれる機会が少ない中、知恵とアイデアを出し合い、各々ができる準備をして当日を迎えました。防災クイズや防災食の試食など、日常の中に防災を...の気づきを多くの方に伝えることができました。さぼやんずのみんな、お疲れ様でした！

高校生ボランティアたち（茅ヶ崎高校ボランティア同好会、茅ヶ崎西浜高校 JRC 部）が、開催前にチラシ仕分けのお手伝い。当日は、高校生から社会人まで15名が、受付・窓口（ワードラリーゴール）・団体運営のサポート、駐輪場、風船の用意、記録写真撮影などで大活躍でした！ありがとうございました。

### 《ボランティアさんの声を紹介》

「色々な方と共にボランティアができて楽しかった」  
「混雑時の受付対応が大変だったが、担当者と工夫をして効率よく対応できた」、「子どもたちの活発さや元気に驚いた」など感想が寄せられました。



開催にあたり快く臨時駐輪場・駐車場の場所を提供くださった AGC セイケミカル株式会社、来場者の安全をしっかりと見守ってくださった株式会社 K・B・S・システムの警備のみなさん、手話通訳者・要約筆記者のみなさん、多方面で調整してくださったサポセンを所管する茅ヶ崎市市民自治推進課職員のみなさんのご協力にも感謝です。

### 【参加団体の声】

#### ★楽しかったこと・よかったこと

・初めて会った子どもたちが一緒に遊んで楽しそうだった・知らない人がお客さんでワクワクした・コロナ明けの久しぶりのお祭りだったので楽しかった・頑張ったものを「かわいいね」と言って買ってくれた・はじめましての大人と子どもも、お久しぶりの大人も子どももいっぱいいた・自然に参加して、とてもうれしそうに帰られる姿をみた時・団体内で出店に関するアイデアを出しあって企画を練った・「この体験を目当てに来ました」という言葉を聞いた・準備段階では心配だったが当日、みんながしっかりやれた・子どもも大人も新たな気づきを得て、これからの生活に活かそうと思ってくれた・活動に興味をもってくれた・子どもたちが自由に遊び、大人たちものびのびできる世界観だった・体験者より「来年も参加したい」の声がきけた

#### ★困ったこと、大変だったこと

・電圧不足で途中で電源がきれた・運営人数が少なかった・作った木工品を受取りに来なかったので廃材となってしまった

#### ★次への改善点

・子どもが主の運営もありかも・体験だけでなく使用する道具の製造に関わる説明資料を配布したい・体験作品の見本を用意する・体験だけでなく物品販売もやってみたい・案内表示を平仮名にする

#### ★今回、新たにチャレンジしたこと

・体験企画の本格開催が初めてだったので全てがチャレンジだった・子どもの潜在力を引き出すことを意識した・新たなキャラクターを登場させた・他団体と一緒に遊び場づくりをおこなった・障がいのあるなし関係なく参加してもらった・体験のイメージを貼りだした・みんなでゆるっと歌い、演奏で一体感をだす

#### ★来場者とのコミュニケーションは取れたか

・お話しや再会ができた・団体を知っている人が来てくれて嬉しかった・参加者と保護者と会話しながらワークショップができた・積極的に質問などやりとりしたことが嬉しかった

#### ★他団体とのコミュニケーションは取れたか

・他団体の様子を見に行く時間がなく残念だった・他団体よりいつか一緒に何かやりましょう！と声かけしてもらえた

#### ★全体の感想

・また参加したい・スタッフやボランティアのお陰で無事参加できた・「サポセンの力」年々レベルアップしていると感じる  
・多岐にわたるブースがあり子どもも大人も楽しめた・ボランティアさんが参加者に優しく上手に接して下さり心地よい雰囲気だった・地域の未来につながる活動と持続可能な運営を模索する中でサポセンや市と共同でできることがあればいい  
・場所と時間のゆとりがちょうどいい・当日の運営をボランティアさんで行い、ボランティアの重要性を実感した

#### ★もっとよくなるアイデア

・もう少し”大人も楽しめる”ことをアピールしたほうがいい・若い世代にはLINEでの発信のほうが効果的

「こどたん+(プラス)2024」に関わってくださったみなさんの支えがあってこそ開催できました。ありがとうございました。





## 市民活動パネル展 《28 団体》

～市民のチカラで、伝える変える、つながる未来に～

- ▶日 時：2024年3月9日(土)～3月21日(木)
  - ▶展示場所：茅ヶ崎市役所1階 市民ふれあいプラザ
- 各団体が自分たちの活動を分かりやすくPRしようと工夫をこらし、1枚のパネルを作成しました。参加団体からは「興味をもってもらう“きっかけ”になれば嬉しいです」と感想もいただきました。



### 開催報告

## SDGs カフェ 8 「わたしはわたし」自分らしくいられる社会・ 選択肢が多い未来を ～SOGI・LGBTのことを考える～



SDGsカフェ

- ◆日時：2024年2月17日(土) 14:00～16:00
- ◆参加者：35名
- ◆ゲストスピーカー：信濃 小百合さん（にじ色のたねを育てる会 代表）  
池田 宏さん（公益社団法人 Marriage for All Japan）

SDGsの「誰一人取り残さない」という理念のもと、第8回のカフェは、その対象となるべき性的マイノリティの方々、SOGI（ソジ）※、LGBT※をテーマに、人権を尊重し、性の多様性を認め合っていくことを考えていく機会として、開催しました。

まず、基礎知識を解説する20分ほどの動画を上映。続いて、ゲストとして茅ヶ崎で「パートナーシップ宣誓制度」の実現などの活動を展開してきた「にじ色のたねを育てる会」の信濃さん、全国規模で同性婚の実現へ向けて活動している「Marriage for All Japan」の池田さんのお話を伺いました。

信濃さんは、啓蒙活動として茅ヶ崎でLGBTをテーマにしたドキュメンタリーの上映会を催したこと、市の男女共同参画推進プラン協議会の委員になり、性的少数者

の視点での意見したこと、知らないことが差別につながるなどを話され、池田さんは、海外の男性パートナーと日本で暮らす手続きに苦労され、「異性でも同性でも結婚は平等で自由でないと、多くの困難に直面し、人権に関わることになる」などと話されました。

その後のグループワークも含め、参加者からは様々な立場からの実情を聞くことができ、この問題が身近になった、との感想もいただきました。



※SOGI：性的指向、性自認の頭文字をとった性のあり方の総称  
※LGBT：レズビアン、ゲイ等の頭文字をとった性的マイノリティの総称

## SDGs カフェ 9 「地域とともに歩む 企業の社会貢献活動」

- ◆日時：2024年3月23日(土) 14:00～16:00
- ◆参加者：36名
- ◆ゲストスピーカー：小林 貴人さん（株式会社アルバック 理事）

(株)アルバックは茅ヶ崎に本社工場がある真空技術で世界をリードするBtoBの会社です。当初は市民活動・地域社会貢献からは少し離れた会社イメージがありサポートセンターとしても新しい取り組みでしたが、「色々な分野で活動されている方に会社を知ってもらい地元企業としてファンになって頂きたい」「SDGs カフェが新たな社会貢献・地域貢献の発見の場（縁）となることを期待したい」との思いを、交流していくことで共有し実施を模索しました。さらに茅ヶ崎育ちの小林さんの「地元力」向上の思いも加味され会社の承認を得て実現しました。

当日は、小林さんの人柄が伝わる丁寧で軽快な会社紹介と社会貢献・地域貢献活動案内で参加者にも新鮮で興味深いプレゼンテーションで(株)アルバックの新しい発見も多かったようです。また質疑応答も企業と一緒にやるための積極的な意見が多く出ました。

後半の交流会では、行政/企業/NPO/地区福祉団体と立場の異なる参加者が6つのグループに分かれ、  
・地元企業とつながってみたい理由はなんですか  
・地域で企業と一緒にやってみたいアイデアは何ですかのテーマで意見を交わす活発な交流会となりました。

グループごとに発表した感想の共有では、「(株)アルバックを詳しく知ることができた」「防災対策、大人と子どもの工場ツアー、ものづくり・職業体験、グラウンドや会議室利用の居場所作り等の提案」「いろいろな立場の方との出会いが楽しかった」等多くの意見・感想を頂きました。

終了後も参加者間で名刺交換や情報交換する姿が多く、企業を迎えるのカフェ開催で新たな一歩を踏み出せたように思います。



# お知らせ

## ■ 「市民活動団体データベース」に 登録しませんか

登録情報は「市民活動団体ガイドブック」としてサポセン HP で公開されます。市民が活動をはじめきっかけづくり、市民活動団体間のネットワークづくりなどで活用されています。(登録の前に審査があります)

▷メリットは、

- ・団体の認知度、信頼度アップ
- ・活動情報の発信機会が増える
- ・サポセンからのお役立ち情報(講座やイベント、げんき基金の案内等)が受け取れる



登録についてのお問合せはお気軽に窓口まで  
～登録申請書類はサポセン HP からダウンロード可能～



ガイドブックページはコチラ▶

## ■ 「貸出口ッカー」利用の募集！

館内貸出口ッカーの利用を募集します。団体の資料や物品保管に利用いただけます。

- ・貸出期間：2024年4月1日～2025年3月31日
- ・使用期間：1ヶ月～最大1年間
- ・料金：小型 200円/月  
大型 410円/月



～空き状況や詳しくは窓口まで～

## ■ 「貸出パソコン」の利用について



市民活動やボランティアなど公益活動に役立てるために、館内にてノートパソコンを3台無料貸出しています。資料作成や印刷機接続などでより多くの方が利用できるよう、ご協力をお願いします。

※1回の貸出につき原則2時間まで  
～利用についてのお問合せは窓口まで～

## ■ 広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月1日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」コーナーで市民活動団体を紹介しています。

- ▷4/1号：ガールスカウト神奈川県連盟第16団
- ▷5/1号：茅ヶ崎良い映画を観る会

紙面の都合上、掲載が延期される場合があります

## ■ パソボラ湘南主催 IT 支援

パソコン・スマホのお悩み事をサポセンで相談！

開催日：第2・第4月曜日(無料・予約制)

- ①13:00～14:00
- ②14:00～15:00
- ③15:00～16:00 ※各回定員2名

※申込受付：毎月1日から

※お申込みは、[直接 NPO 法人パソボラ湘南へ](#)

TEL 申込(16時以降)▷杉岡さん 090-9543-0070



詳細はコチラ▶

## サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4							1
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	⑬	18	19	20	12	13	14	⑮	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	⑰	20	21	22
28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
														30						

※最新情報はホームページにてご確認ください。主催イベント開催のため、フリースペースのご利用を制限させていただく場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

## ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30～21:30 (休館日：毎月第3水曜日、年末年始(12/28～1/3))

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩10分程度・駐車場14台・障がい者用駐車場1台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546

E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp URL：https://sapocen.net/

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPOサポートちがさき

(指定管理期間：2021年4月1日～2026年3月31日)

サポセンキャラクター  
“さぼちゃん”



サポセン HP